

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事務事業名	地産地消推進事業費			
担当課係名	農林課	政策調整係	作成者	藤村 一栄
総合計画での位置づけ	施策の大綱	特色ある資源を活かした産業創造のまち		総合計画のページ 63
	基本計画	特色ある農業の振興		
	主要施策	スローフード(地産地消)運動の推進		
予算費目	一般会計	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 年度		新規/継続の区分	継続
性質区分	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービス <input type="checkbox"/> 公共事業 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 内部管理			
根拠法令等				
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 直営(一部民間委託) <input type="checkbox"/> 民間委託(全部) <input type="checkbox"/> 補助			

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	農家の多様な販売チャンネルの確保を図りながら、農業所得の向上を図る。
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	販売と生産を結びつけた経営感覚を農家に定着させる。
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	地域の農林産物や加工品の販売促進を図る。また地域の特産品を利用した料理教室や特産品コンクールを開催する。

【事務事業の推移】

(単位:千円)

項目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績	
効果指標	活動指標	直売所の箇所数	箇所	13	14	
	成果指標	特産品コンクールの出展数	点	22	21	
投下コスト	項目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費(人件費を除く)(A)			333	825	
	財源内訳	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源		333	825	
	人件費(B)			1,571	1,614	
		職員数		0.2	0.2	
		職員平均人件費		7,853	8,071	
(A)+(B) 投下コスト			1,904	2,439		
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)			146,462	174,214	
	市民1人当たりのコスト(円)			86,545	116,143	
			60	78		

【事務事業の今までの成果】

直売所マップは、平成18年度は市民に、19年度は各直売所、観光情報センター、市内宿泊施設、県南の道の駅、岩手県の道の駅（雫石町、紫波町）に配布し、情報を提供している。特産品コンクールは、産業祭と同時開催し、新たな料理メニューとして提供可能なものもあり、今後は普及していく方法を検討する。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	地産地消については、農家の所得安定と安全・安心な食の提供を結びつけた取組が必要である。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	特産品料理教室については、市民の関心も大きく、講習会から直売所の販売品目(米粉パン)になったものもあり、市民の期待は大きい。

【一次評価】

判定	事業の方向性		判定に至った理由
A	A	現状のまま継続(実施)	直売所の箇所数増加や特産品料理教室を開催したところ、定員(20名)を上回る応募があるなど、市民ニーズに込えている。
	B	見直しの上で継続(実施)	
	C	大幅な見直しの上で継続(実施)	
	D	休止・廃止(統合を含む)を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容(改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。)

19年度は、米粉パンを使った料理教室を開催したところ、好評で角館に2店舗新規開店したほか、小麦粉の値上がりや食品の安全性を求めるニーズから米粉ブームも続いているが、新たな食材の掘り起こしが必要である。パンフレットの配布は、観光施設や道の駅、コンビニなどの協力をもらいながら今後も継続する。ホームページの更新も随時行う。

【二次評価】

判定	判定に至った理由
A	直売所の拡充や地場農産物供給体制の拡充に引き続き実施する必要があると考える。

